

**2 多様な視点から メディアと上手に付き合うために 池上 彰****単元の目標**

- ・ さまざまなメディアの特徴を知り、適切な情報を選んで活用する。

めあて：すらすらと音読をすることができる。

本文を読んで、メディアについてまとめる。

**Step 0**

漢字の練習をする。(P24・25の下段)

- ① テストで合格点を取れるように練習をする。

**Step 1**

教科書 P56～P58 を通して音読する。

- ① 読めない漢字に振り仮名をふり、意味の分からない語句をチェックしながら音読をする。

※ 光村図書出版の HP にあげられている『臨時休業中の児童生徒用に向けた学習支援コンテンツ』の「朗読音声」を聞いても良い。

**Step 2**

意味の分からない語句の意味調べをする。

- ① 最低限、ワークの意味調べをする。さらに、分からない語句がある場合は、調べたものをノートにまとめておく。

**Step 3**

すらすらと1回音読をする。

- ① 読み間違えないように丁寧に音読をする。

**Step 4**

本文を読んで、メディアについてまとめる。

- ① メディアとは何か。
- ② 身の回りのメディアにはどのようなものがあるかをノートに書く。

**Step 5**

本文を読んで、メディアについてまとめる。

- ① 本文を読んで、疑問に思ったこと考えたことをノートにまとめる。

**2 多様な視点から メディアと上手に付き合うために 池上 彰****単元の目標**

- ・ さまざまなメディアの特徴を知り、適切な情報を選んで活用する。

**めあて**：テレビ、新聞、インターネットの特徴を理解して、メディアとの付き合い方について考えをもつ。

**Step 0**

漢字の練習をする。(P26・P27の上段)

- ① テストで合格点を取れるように練習をする。

**Step 1**

メディアの特徴についてまとめる。

- ① テレビ、新聞、インターネット、それぞれの長所と気をつけるべき点をまとめる。

**Step 2**

どのようなことに気をつけて、メディアと付き合っていくべきか。筆者の考えを踏まえて、300字程度でまとめる。

- ① 今まで自分が使ってきたメディアの特徴を考えて、今後気を付けるべきことを考えると良い。

**Step 3**

本時の振り返り

- ① めあてに対して振り返る。考える中で学んだことや新しい疑問をノートに書く。

家庭学習サポートシート 二学年 国語 NO.10 ノート例

めあて

テレビ、新聞、インターネットの特徴を理解して、メディアとの付き合い方について考えをもつ。

ステップ1 メディアの特徴についてまとめる。

| メディア    | 長所 | 気をつけるべき点 |
|---------|----|----------|
| テレビ     |    |          |
| 新聞      |    |          |
| インターネット |    |          |

ステップ2 どのようなことに気をつけて、メディアと付き合いっていくべきか。筆者の考えを踏まえて、300字程度でまとめる。

ヒント

今まで自分が使ってきたメディアの特徴を考えて、今後気を付けるべきことを書くといい。

ステップ3 振り返り

## 3 言葉と向き合う

## 言葉の力

大岡 信

## 単元の目標

- ・ 「言葉の本質」についての筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。

めあて：本文をすらすら音読することができる。

## Step 0

漢字の練習をする。(P26・27の中段)

- ① テストで合格点を取れるように練習をする。

## Step 1

教科書 P70～73を通して音読する。

- ① 読めない漢字に振り仮名をふり、意味の分からない語句をチェックしながら音読をする。  
※ 光村図書出版の HP にあげられている『臨時休業中の児童生徒用に向けた学習支援コンテンツ』の「朗読音声」を聞いても良い。

## Step 2

意味の分からない語句の意味調べをする。

- ① 最低限、ワークの意味調べをする。さらに、分からない語句がある場合は、調べたものをノートにまとめておく。

## Step 3

すらすらと音読できるまで練習する。

- ① 最低3回は音読をすること。

## Step 4

振り返り

- ① すらすらと読むことができるかテストをする。

## 3 言葉と向き合う

## 言葉の力

大岡 信

## 単元の目標

- ・ 「言葉の本質」についての筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。

めあて：言葉についての筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。

## Step 0

漢字の練習をする。(P 2 6・2 7の下段)

- ① テストで合格点を取れるように練習をする。

## Step 1

本文を読んで、要約をする。

- ① 本文を読み、要約の穴埋めをする。【ノート例参照】

## Step 2

この文章を通して、筆者が伝えたかったことは何か。自分の言葉でまとめる。

- ① 染色家の志村さんの話を踏まえながらまとめる。
- ② 自分が今まで体験したことを入れられると良い。

## Step 3 振り返り

- ① 本文を読んで気づいたこと、今後の生活で活かせることをまとめておく。

家庭学習サポートシート 二学年 国語 NO.12 ノート例

めあて

言葉についての筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。

ステップ1 本文を読んで、要約をする。

| ページ・行                | 要約   |
|----------------------|--|
| 初め<br>～<br>P70L7     | <p>私たちが用いる言葉には、単独で①（ ）と決まっている言葉、②（ ）と決まっている言葉はない。それは、③（ ）が、ささやかな言葉の一つ一つに反映してしまうからだ。</p>  |
| P70L8<br>～<br>P71L15 | <p>染織家の志村ふくみさんの話によれば、美しい桜色に染まった糸は、桜の④（ ）ではなく、⑤（ ）から取り出した色で、この色は⑥（ ）のころ、取り出されるという。</p> <p>桜の花びらのピンクは、⑦（ ）（ ）⑧（ ）⑨（ ）のピンクであり、桜は全身で春のピンクに色づいているのである。</p> <p>木全体の⑩（ ）</p> <p>が春に桜の花びらという一つの⑪（ ）になるにすぎなかったのだ。</p> |
| P71L16<br>～<br>最後    | <p>⑫（ ）は、桜の花びら一枚一枚だといえる。一語一語の花びらが大きな幹をその背後に背負っているのだ。</p> <p>言葉をこのように考えていくことで、一語一語のささやかな言葉の、ささやかさそのものの⑬（ ）が実感されてくる。</p>   |

ステップ2 文章を通して、筆者が伝えたかったことは何か。自分の言葉でまとめる。

条件

- ・ 染色家の志村さんの話を踏まえながらまとめる。

- ・ 自分が今まで体験したことを入れられると良い。

ステップ3 振り返り

- ・ 文章を読んで、言葉について考えたこと、今後の生活で活かせることを考えて書き残す。

